

第2回令和7年12月8日の青森県東方沖地震に係る
青森県災害対策本部会議

日 時：令和7年12月9日（火）

03:00～

場 所：災害対策本部会議室

次 第

1 開 会

2 青森地方気象台からの説明

3 状況報告等

4 各部等発言

5 本部長指示事項

6 閉 会

第2回青森県災害対策本部 知事指示事項等

昨日11時15分頃に青森県東方沖を震源とする地震が発生し、津波警報等が発表されましたが、2時45分に注意報に変更となりました。

各部局におかれでは引き続き、

- ① 発災後72時間が勝負なので、人命優先で対処すること
 - ② 被害状況を把握のうえ、適時的確な対応を取ること
 - ③ 災害救助法を適用するので、的確に対応すること。特に、避難所の防寒対策に万全を期すこと
 - ④ 関係機関と緊密に連携すること
 - ⑤ なお、午前2時、北海道・三陸沖後発地震情報が発表されたので、今後1週間程度は注意する措置を講ずること
- 以上、指示します。

県民への呼びかけ

- ① 津波警報・注意報が発表されている地域には、絶対に沿岸部に近づかないでください
- ② 沿岸部の方は自治体の情報に基づいて避難してください
- ③ 地震・津波は繰り返し発生するので十分注意してください
- ④ 共助の精神で県民同士で協力やお声掛けをよろしくお願ひいたします
- ⑤ 北海道・三陸沖後発地震情報が発表されました。今後1週間程度は地震情報に十分警戒し、いざという時は身を守る行動を取ってください。



青森県

第2回青森県災害対策本部会議 (令和7年12月9日 2時00分現在)

危機管理局



青森県

次第

- 1 開会
- 2 青森地方気象台からの説明
- 3 状況報告等
- 4 各部等発言
- 5 本部長指示事項
- 6 閉会



総務班

1 12月9日 0時30分

第1回青森県災害対策本部会議開催



青森県

対策班（消防調整本部）

県内消防本部対応状況（1:30現在）

- ・ 八戸消防管内 救急12件、ホームタンク転倒他17件
- ・ 下北消防管内 救急4件、ホームタンク転倒他7件
- ・ 中部上北消防管内 救急3件、救助2件
- ・ 北部上北消防管内 救急2件、その他（ガス異臭）1件
- ・ その他消防本部 救急5件、火災1件（全焼2棟※）
※青森市内住家1棟、非住家1棟

※ 青い森鉄道停電停止による8名取り残され事案については
消防本部において対応済み

いずれも現時点で管内消防本部において対応可能（応援不要）



青森県

受援班

1 人的支援

- ・ニーズなし

2 物的支援

- ・ニーズなし
- ・協定締結事業者のうち13社に支援依頼の可能性を連絡済
(物資12社、輸送1社、拠点0社)
- ・県民間備蓄倉庫(青森市戸門)に保管する備蓄物資発送可能
(暖房器具145台等)

3 各市町村への依頼事項

- ・なし



青森県

原子力班

(1) 日本原燃（株）核燃料サイクル施設

○再処理工場・高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター

12/9 01:30 施設状況確認中（現在のところ異常なし）

○ウラン濃縮工場・低レベル放射性廃棄物埋設センター

12/9 00:48 異常なしを確認

(2) 東北電力（株）東通原子力発電所

12/9 01:30 施設状況確認中（現在のところ異常なし）

(3) リサイクル燃料貯蔵（株）リサイクル燃料備蓄センター

12/9 01:35 異常なしを確認



青森県

総務部

- 1 現在の被害状況及び対応状況
現時点での被害情報なし
- 2 沿岸部所在施設の名称及び避難状況
・青森県自治研修所・・・職員避難なし
- 3 その他報告事項
特になし



財務部

- 1 現在の被害状況及び対応状況
本庁舎、各合同庁舎…被害なし
- 2 沿岸部所在施設の名称及び避難状況等
みなと分庁舎…津波警報発令中により未確認
- 3 その他報告事項
なし



青森県

総合政策部

- 1 現在の被害状況及び対応状況
通信障害なし
- 2 沿岸部所在施設の名称及び避難状況
所管施設なし
- 3 その他報告事項
なし



青森県

交通・地域社会部

1 現在の被害状況及び対応状況

1) 鉄道

<JR>

・新幹線

東北新幹線

福島～新青森駅間で下り線運転見合わせ

八戸～七戸十和田駅間で停車したはやぶさ41号は、

1時17分に七戸十和田駅に到着済。（乗客91人、けが人なし）

北海道新幹線

平常運転

・在来線

奥羽本線

津軽新城～青森駅間の上下線で運転見合わせ

津軽線

青森～蟹田駅間の上下線で運転見合わせ

五能線

鰺ヶ沢～鳴沢駅間の上下線で運転見合わせ

大湊線

上下線で運転見合わせ

八戸線

上下線で運転見合わせ



青森県

＜青い森鉄道(株)＞

現在、青い森鉄道管内には列車3本抑止中。

車内に取り残されていた乗客は、タクシーで救済済。

上り 596M 野辺地-千曳駅間 車内4名

→ 1時48分、タクシーへの乗車完了

1560M 野内-浅虫温泉駅間 車内1名

→ 電車は徐行で浅虫温泉駅に到着し、乗客は降車済み

下り 597M 清水川駅付近 車内3名

→ 1時12分、タクシーへの乗車完了

＜津軽鉄道(株)＞

被害状況未確認

＜弘南鉄道(株)＞ 弘南線

平常運転

大鰐線

平常運転



青森県

2) 航路

<むつ湾フェリー(株) (蟹田～脇野沢) >

冬季休航

<津軽海峡フェリー(株)>

- ・ 青森～函館
- ・ 青森～室蘭
- ・ 大間～函館

9日 青森 2:30発 (第3便) 欠航
9日 函館 3:20発 (第4便) 欠航
9日 運航未定
9日 運航未定

<青函フェリー(株) (青森～函館) >

8日 青森 20:30発 (第13便) 到着遅れ
8日 青森 23:30発 (第15便) 到着遅れ
9日 青森 2:00発 (第1便) 欠航
9日 函館 2:00発 (第2便) 欠航

<川崎近海汽船(株)八戸支社 (八戸～苫小牧) >

8日 八戸 17:30発 到着遅れ
8日 八戸 22:00発 到着遅れ
8日 苫小牧 21:15発 到着遅れ
8日 苫小牧 23:59発 出発見合わせ



青森県

3) バス

・路線バス	弘南バス(株)	確認中
	JRバス東北(株)青森支店	確認中
	青森市企業局交通部	確認中
	下北交通(株)	確認中
	八戸市交通部	確認中
	岩手県北自動車(株)	確認中
	十和田観光電鉄(株)	確認中
	(有)脇野沢交通	確認中
・高速バス	弘南バス(株)	確認中
	JRバス東北(株)青森支店	確認中
	十和田観光電鉄(株)	確認中

2 その他報告事項 特になし



青森県

環境エネルギー部

1 現在の被害状況及び対応状況

停電：約150軒（むつ市約100軒、風間浦村約50軒）
所管施設に係る被害情報：なし

2 沿岸部所在施設の名称及び避難状況

- 八戸環境管理事務所（合同庁舎内）

→津波情報に留意の上、緊急時は勤務公署内で垂直避難
できる体制を整え、業務継続中

3 その他報告事項

特になし



青森県

健康医療福祉部（13時30分現在）

1 現在の被害状況及び対応状況

○人的被害：五戸町で車の横転1件、おいらせ町でケガ1名
南部町でケガ1名

○建物被害報告：青森市幸畠で住家火災1件、五戸町で小屋倒壊1件

○医療機関：青森市1か所で入院患者頭部ケガ（処置済み）
むつ市1か所で水道管破裂、患者避難の可能性あり

福祉施設：東北町サービス付き高齢者住宅入所者1名ケガ

生活衛生施設：野辺地町温水プール1か所、老人福祉センター1か所の
ボイラー水漏れ

県立保健大学：水道使用不可



青森県

健康医療福祉部

D P A T

0:09 DPAT調整本部立ち上げ
被害状況確認

0:45 青森県内の精神科病院（26病院）被害なし

※EMIS未入力病院は電話で被害が
ないことを確認



青森県

経済産業部

1 現在の被害状況及び対応状況

- 県内全ての商工会議所・商工会に事業者の被害情報を確認中。
- 高度化資金貸付先に被害情報を確認中。
- 産業技術センターに被害情報を確認中。
- 県内各技専校に被害情報を確認。
- 現在のところいずれも被害情報なし。

2 沿岸部所在施設の名称及び避難状況

青森県立八戸工科学院（八戸市桔梗野工業団地2丁目）

- 職員・寮生ともに八戸市立桔梗野小学校へ避難済み。

3 その他報告事項

なし



青森県

観光交流推進部（1時30分現在）

1 現在の被害状況及び対応状況

（1）人的被害

ホテルルートイン本八戸駅前で宿泊客3名が転倒し、頭を打つなどの怪我
うち1名は出血あり病院に搬送（意識あり）

（2）建物被害

八戸市内の複数の宿泊施設で壁にヒビが入るなどの被害を確認

2 県有施設の被害状況

（1）観光物産館アスパム 被害なし

（2）浅虫水族館 被害なし

（3）三沢航空科学館 朝に詳細確認

（4）県立美術館 警備点検による異常なし

空調点検の必要あり→12月9日は休館



青森県

3 航空機の運航状況

(1) 青森空港

JAL：確認中

ANA：確認中

FDA：確認中

KAL：本日運航なし（運航曜日：水、金、日）

EVA：確認中

(2) 三沢空港

JAL：確認中



青森県

農林水産部

1 現在の被害状況及び対応状況

- ・現時点で操業している漁船及び被害情報無し



青森県

部局名 県土整備部

1 現在の被害状況及び対応状況

- ・ 国道394号（上北郡東北町乙供）
12月8日23:15～未定 路面陥没のため全面通行止め、軽自動車1台が陥没により滑落、乗員は救急車で搬送（軽傷）
- ・ 第二みちのく有料道路（三沢・十和田・下田IC～下田百石IC間）
12月9日0:30～未定 安全確認のため全面通行止め
- ・ 三陸沿岸道路 八戸JCT～野田IC間
安全確認のため全面通行止め
- ・ 東北縦貫自動車道 八戸線（八戸北IC～浄法寺IC間）、百石道路（八戸北IC～下田百石IC間）
安全確認のため全面通行止め
- ・ 八戸階上線（八戸市金浜～三戸郡階上町道仏神山）
地元からの要請により全面通行止め



青森県

部局名 県土整備部

1 現在の被害状況及び対応状況

- ・県管理河川海岸の水門について、
5門閉鎖済み。 (おいらせ町1門、六ヶ所村3門、三沢市1門)
2門閉鎖確認中。 (おいらせ町2門)



青森県

部局名 県土整備部

1 現在の被害状況及び対応状況

- ・ **八戸港**
職員は八戸合同庁舎と自宅に全員避難済
- ・ **青森空港**
点検中、現段階では被害なし
- ・ **上水道**
一部世帯で一部世帯で断水・漏水情報あり、詳細は事業者で調査中
- ・ **下水道**
現時点での被害報告なし
- ・ **公園**
現時点での被害報告



1 現在の被害状況及び対応状況

【主な被害状況】

- 八戸東高校 校舎の基礎にひびが入り、全体的に10センチほど沈んでいる。渡り廊下のつなぎ目部分が崩落。管理棟と教室棟を繋ぐ渡り廊下1階の扉が開かず、2階からしか接続できない状況
- 三戸高校 エキスパンション（建物の揺れを軽減する継ぎ手）が機能して破損、ほか蛍光灯・食器等破損

【対応状況】

- 全ての県立学校へ、注意報・警報を周知
- 公立小中学校に対しては、教育事務所・市町村教育委員会を通じて、同内容を周知
- 三八管内の県立学校は1日休校措置をとるよう指示
- それ以外の学校については校長判断とし、被害状況を踏まえ休校措置



1 現在の被害状況及び対応状況

【避難状況】

○県立学校

八戸東高校、八戸中央高校、三沢商業高校、大湊高校、田名部高校

○市町村立学校

上北地区：三沢二中、堀口中、三沢小、木崎野小



1 現在の被害状況及び対応状況

【休校状況】

○県立学校（三八管内全校休校）

八戸高校、八戸東高校、八戸北高校、八戸西高校、三戸高校、名久井農業高校、八戸水産高校、八戸工業高校、八戸商業高校、八戸盲学校、八戸聾学校、八戸第一養護学校、八戸第二養護学校、八戸高等支援学校、八戸中央高校、

○県立学校（三八管内以外）

百石高校、三沢商業高校

○市町村立学校

下北地区：むつ市内の小中学校休校

三八地区：八戸市内、階上町、五戸町の小中学校休校



青森県

【参考 沿岸部(津波浸水区域) 所在施設一覧①】

○教育委員会施設 郷土館

○県立学校

北斗高校、青森東高校、八戸中央高校、八戸水産高校、
八戸工業高校、田名部高校、百石高校、八戸盲・聾学校、
青森若葉養護学校、青森第一高等養護学校

○市町村立小中学校

青森市 造道小学校、浪打小学校、合浦小学校、堤小学校、
橋本小学校、浦町小学校、長島小学校、古川小学校、
千刈小学校、篠田小学校、浪館小学校、油川小学校、
北小学校、貢町小学校、野内小学校、浪打中学校、
古川中学校、沖館中学校、油川中学校、浦町中学校、
造道中学校、北中学校



青森県

【参考 沿岸部(津波浸水区域) 所在施設一覧②】

○市町村立小中学校

八戸市	下長小学校、城北小学校、西園小学校、根岸小学校、 城下小学校、小中野小学校、江陽小学校、大久喜小学校、 多賀小学校、柏崎小学校、下長中学校、江陽中学校、 小中野中学校、第三中学校、南浜中学校、市川中学校
三沢市	おおぞら小学校、第三中学校
むつ市	大畠小学校、苦生小学校、田名部中学校、川内小中学校、 大湊小学校、第三田名部小学校
鰯ヶ沢町	鰯ヶ沢中学校
深浦町	修道小学校
今別町	今別中学校
佐井村	牛滝小中学校



青森県

自衛隊

政府・防衛省 23：16 官邸対策室設置

航空偵察 23：56 第9飛行隊 UH-1 八戸～大間
23：56 方面航空隊 UHによる映像配信準備中
23：57 第2対戦車ヘリ隊 AH-1 下北半島

連絡員派遣 青森県庁
東通村、六ヶ所村、佐井村、むつ市、風間浦村、
大間町、八戸市、十和田市、新郷村、おいらせ町
岩手県庁、秋田県庁にも派遣中



青森県

海上保安部

1 船艇

青森海保所属船艇 巡視船おいらせ 0100出港(大間崎沖で漂泊待機)
0330着予定

八戸海保所属船艇 CL型巡視艇2隻 基地にて即応待機
4隻全て 基地にて即応待機
釜石海保所属船艇 巡視船きたかみ 0110釜石港出港

青森県太平洋沿岸被害状況調査対応
(尻屋崎まで)

2 航空機

羽田航空基地所属 LAJ502 0120 羽田発
0220 福島県境通過予定

青森県、北海道太平洋沿岸被害状況調査対応

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和7年12月9日01時15分
地震火山部

令和7年12月8日23時15分頃の青森県東方沖の地震について

令和7年12月8日23時15分頃に発生した青森県東方沖を震源とする地震について、地震や津波に関する概要や留意事項を別添のとおりお知らせいたします。

本件に関する問い合わせ先

地震火山部 地震津波監視課

電話 03-3434-9041

津波警報を発表

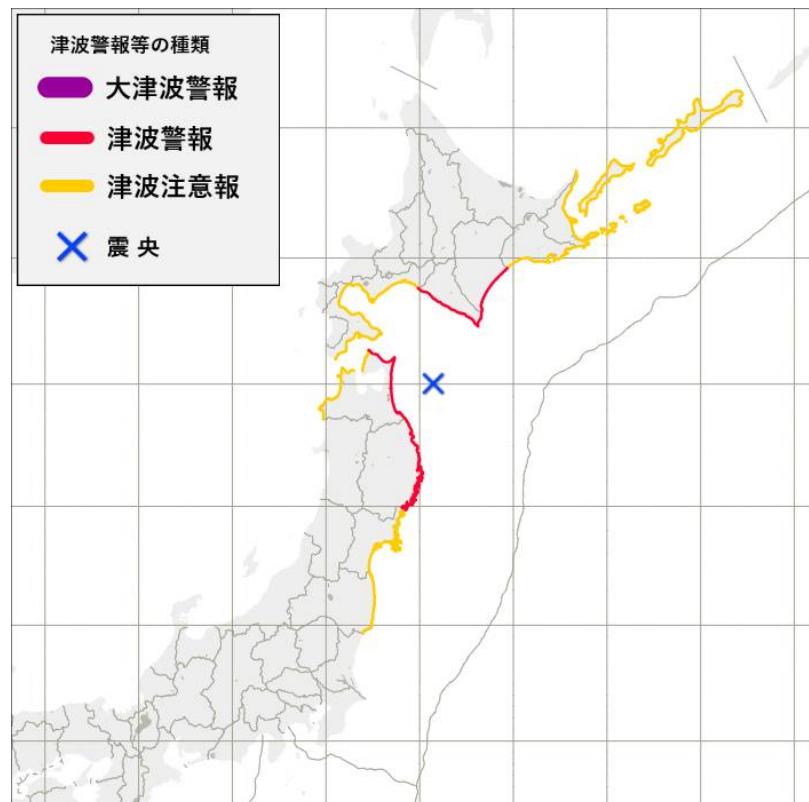
津波警報 北海道太平洋沿岸中部 青森県太平洋沿岸 岩手県

津波を観測中！

沿岸部や川沿いにいる人は
すぐに高い所へ避難を！
既に避難をしている人は
避難の継続を！

12月8日23時23分発表

- 津波警報等の種類
- 大津波警報
 - 津波警報
 - 津波注意報
 - 震央



最新の情報は、以下のページでご確認ください。

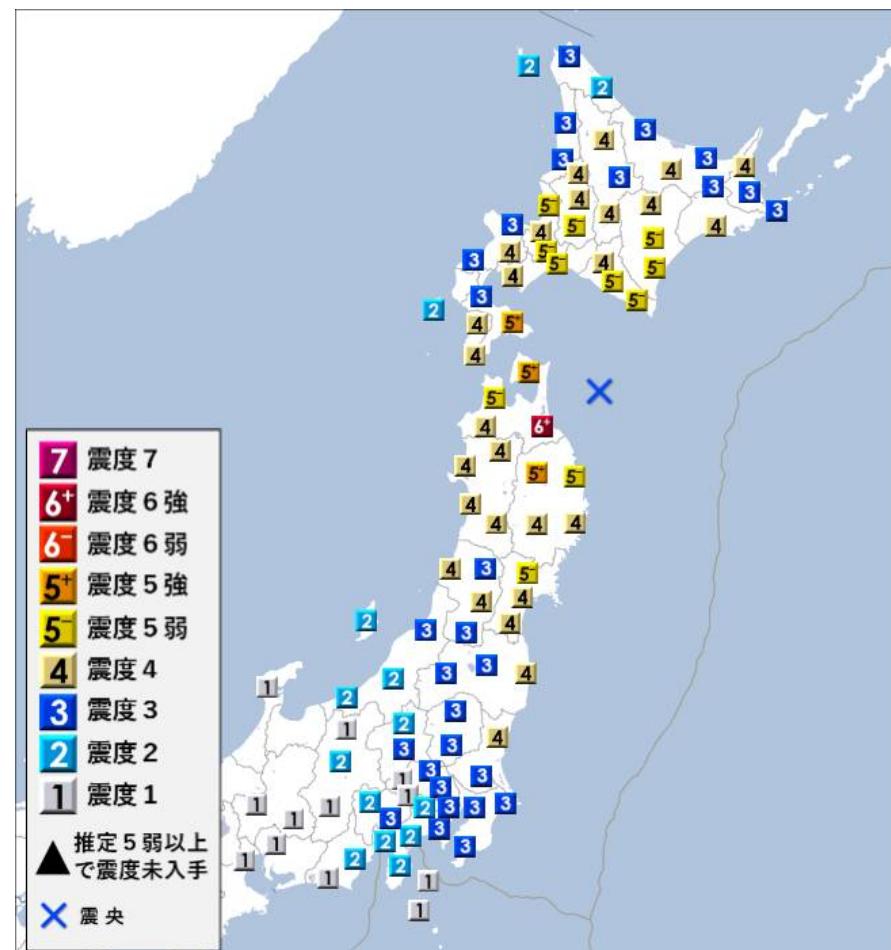
津波警報等の発表状況:<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=tsunami>

震度6強を観測

震度6強 青森県

(揺れの強かった地域)
家の倒壊や土砂災害の危険
今後の地震や雨に十分注意
危険な場所に入らない！
※1週間程度(特に今後2~3日の間)
最大震度6強程度の地震に注意
過去に続発事例あり。
さらに強い揺れの地震発生のおそれも。

12月8日23時26分発表



津波警報等の発表状況

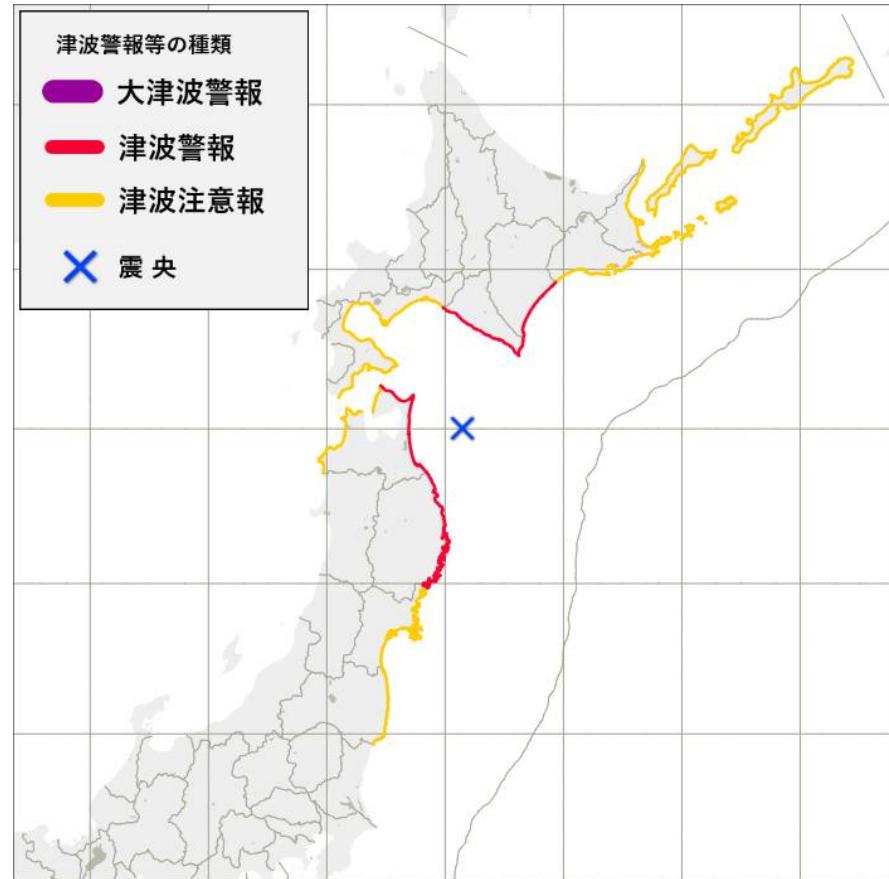
津波警報

北海道太平洋沿岸中部 青森県太平洋沿岸 岩手県

津波注意報

北海道太平洋沿岸東部 北海道太平洋沿岸西部
青森県日本海沿岸 宮城県 福島県

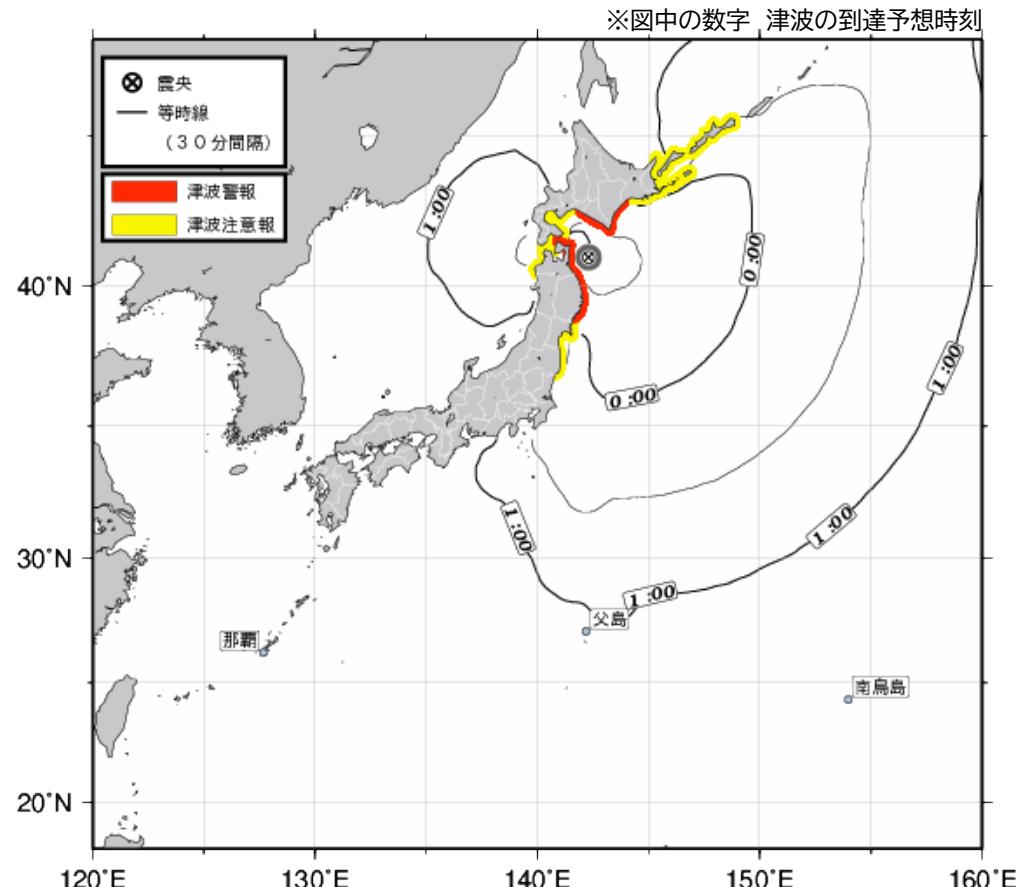
12月8日23時23分発表



最新の情報は、以下のページでご確認ください。

津波警報等の発表状況:<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=tsunami>

津波第1波の到達予想時刻図



(大津波警報・津波警報の発表地域)
沿岸部や川沿いからすぐに高い所へ避難！
(津波注意報の発表地域)
海の中や海岸から離れて！

津波は長い時間繰り返し襲ってきます。
第1波より後に来る波が大きいこともあります。
津波警報等が解除されるまでは避難を！

(図の留意事項)
時間が経つにつれ津波が広がっていく様子を単純なモデルで計算し、
津波警報等の発表地域への第1波の到達予想時刻の大まかな目安を
示した図です。
津波到達予想時刻に関する情報で示した時刻や、
実際に津波が到達する時刻とは異なる場合があります。

予想時刻は、日本全国を対象に等値線を描画しているため、津波が到達すると予想されていない地域を含めて表示されています。

最新の情報は、以下のページでご確認ください。

津波の警報等の発表状況: <https://www.ima.qo.jp/bosai/map.html#contents=tsunami>

津波の観測状況

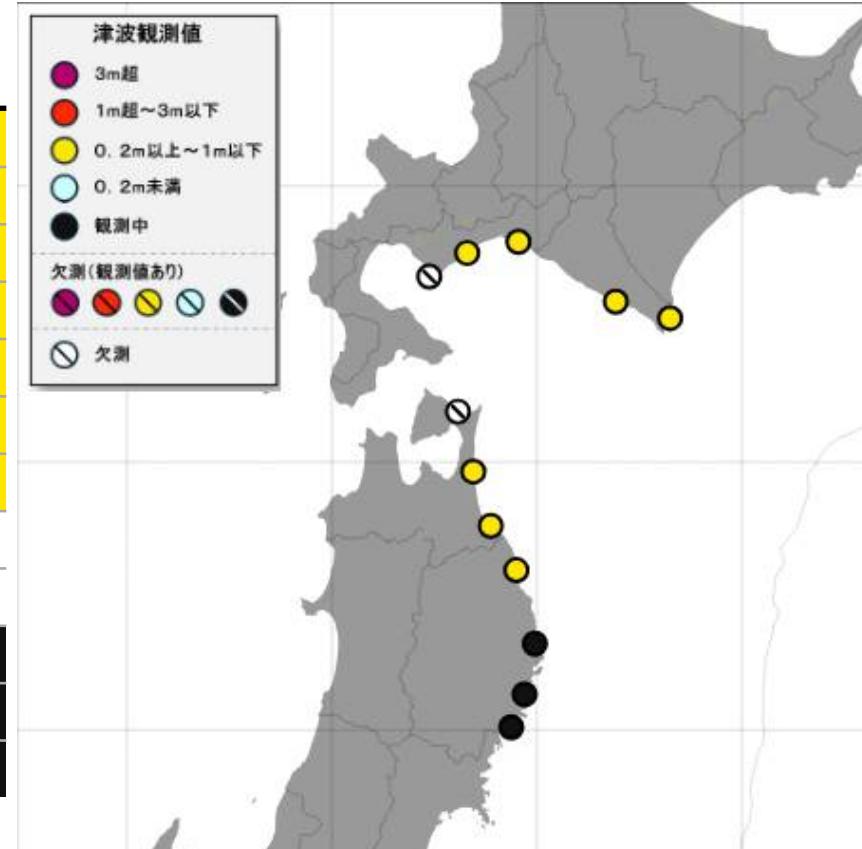
【主な観測点の観測値】

観測点名	該当予報区名	第一波 到達時刻	これまでの 最大波	高さ
久慈港	岩手県	8日23:35	9日00:10	0.5m
浦河	北海道太平洋沿岸中部	8日23:38	9日00:06	0.4m
むつ小川原港	青森県太平洋沿岸	8日23:19	8日23:43	0.4m
えりも町庶野	北海道太平洋沿岸中部	8日23:45	8日23:55	0.3m
八戸港	青森県太平洋沿岸	8日23:48	9日00:12	0.3m
苦小牧東港	北海道太平洋沿岸西部	9日00:05	9日00:13	0.2m
白老港	北海道太平洋沿岸西部	8日23:56	9日00:03	0.2m
室蘭港	北海道太平洋沿岸西部	欠測	--	欠測
むつ市関根浜	青森県太平洋沿岸	欠測	--	欠測
宮古	岩手県	8日23:43	--	観測中
釜石	岩手県	8日23:47	--	観測中
大船渡	岩手県	8日23:57	--	観測中

※大津波警報または津波警報を発表中で、観測された津波の高さが低い間は、数値ではなく「観測中」と発表します。

※検潮所での津波の高さです。沿岸の地形の影響などにより、局所的に高くなることもあります。

12月9日00時18分発表

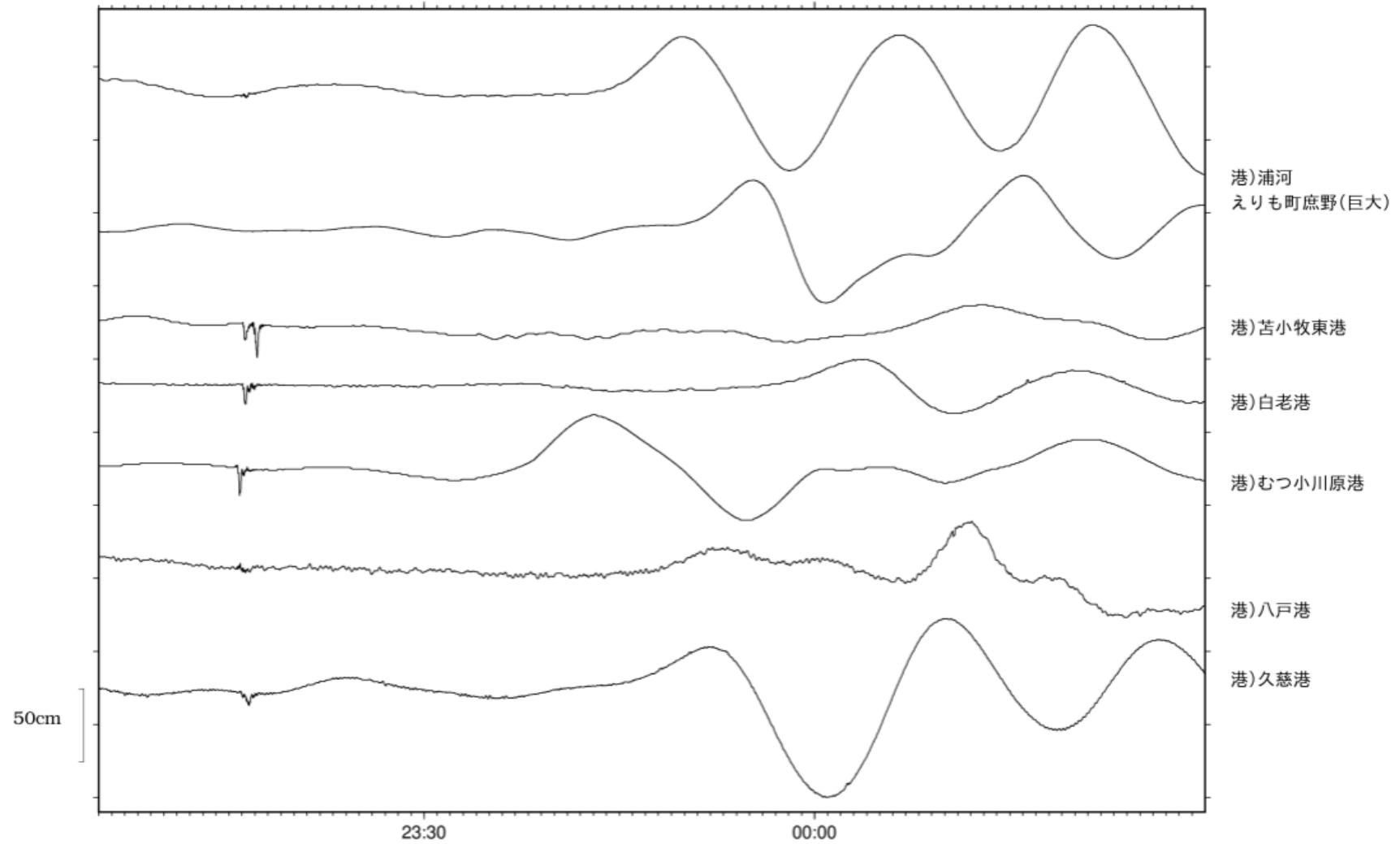


室蘭港(北海道太平洋沿岸西部)、むつ市関根港(青森県太平洋沿岸)

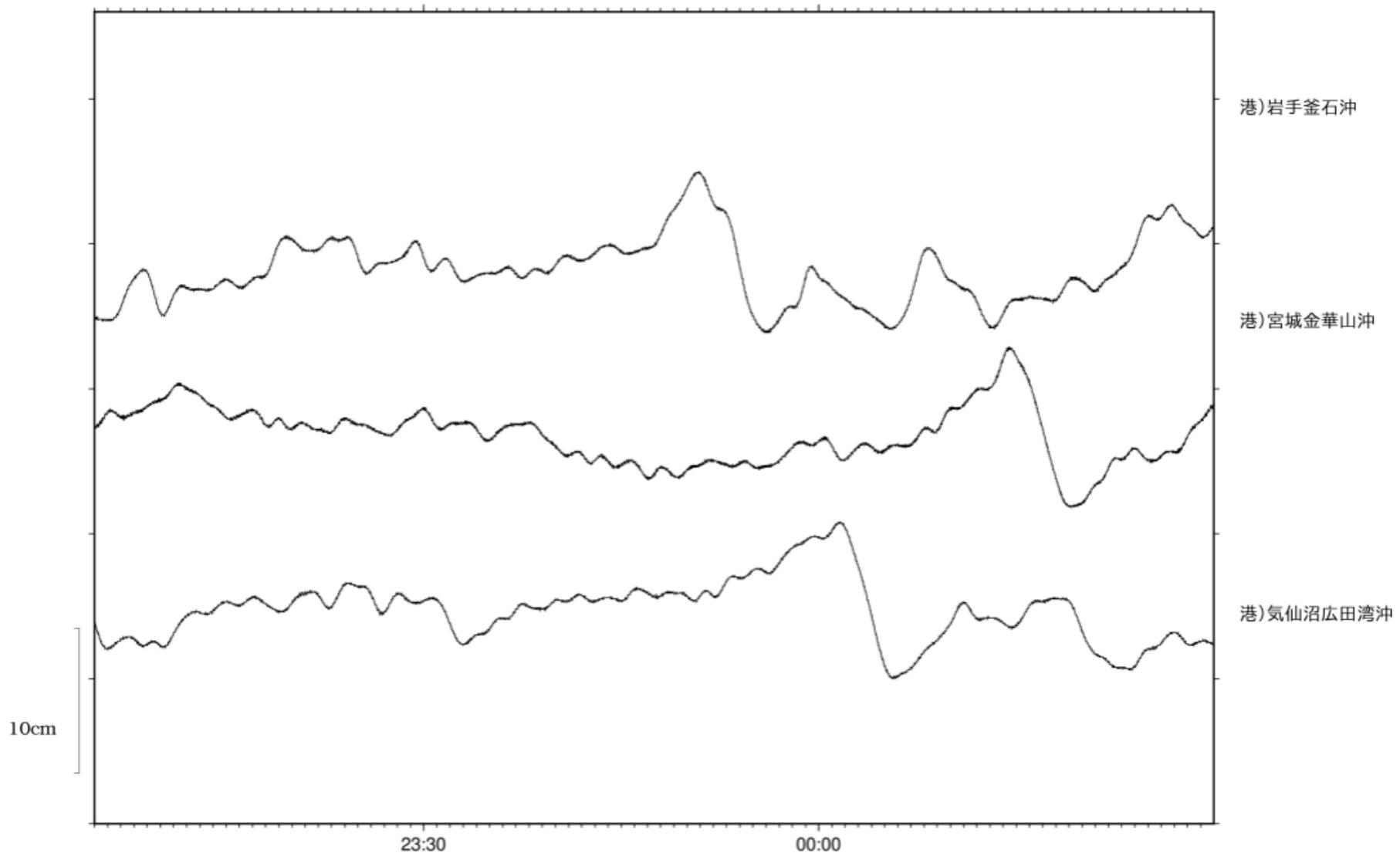
最新の情報は、以下のページでご確認ください。

津波の観測状況:<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#elem=info&contents=tsunami>

津波波形図



津波波形図



地震の概要

検知時刻 (最初に地震を検知した時刻)	12月8日23時15分頃
発生時刻 (地震が発生した時刻)	12月8日23時15分頃
マグニチュード	7.6(速報値)
発生場所	青森県東方沖(八戸の東北東80km付近) 深さ約 50km
震度	【最大震度6強】青森県の八戸市(はちのへし)で震度6強を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度6弱～1を観測
地震活動の状況 9日00時30分現在	今回の地震発生後、震度1以上を観測した地震が3回発生(震度3:1回 震度1:2回)
長周期地震動の観測状況	青森県三八上北で長周期地震動階級3を観測

防災上の留意事項と今後の見通し

(防災上の留意事項)

津波による被害のおそれがあります。沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっていますので、今後の地震活動や降雨の状況に十分注意し、やむを得ない事情が無い限り危険な場所に立ち入らないなど身の安全を図るよう心がけてください。

(今後の地震活動の見通し)

この地域では過去に、大地震発生から1週間程度の間に同程度の地震が続発した事例があることから、揺れの強かった地域では、地震発生から1週間程度、最大震度6強程度の地震に注意とともに、さらに強い揺れをもたらす地震が発生する可能性もありますので注意してください。特に地震発生から2~3日程度は、強い揺れをもたらす地震が発生することが多くあります。

(北海道・三陸沖後発地震注意情報について)

北海道・三陸沖後発地震注意情報の発表基準に該当するかどうかは、現在精査中です。

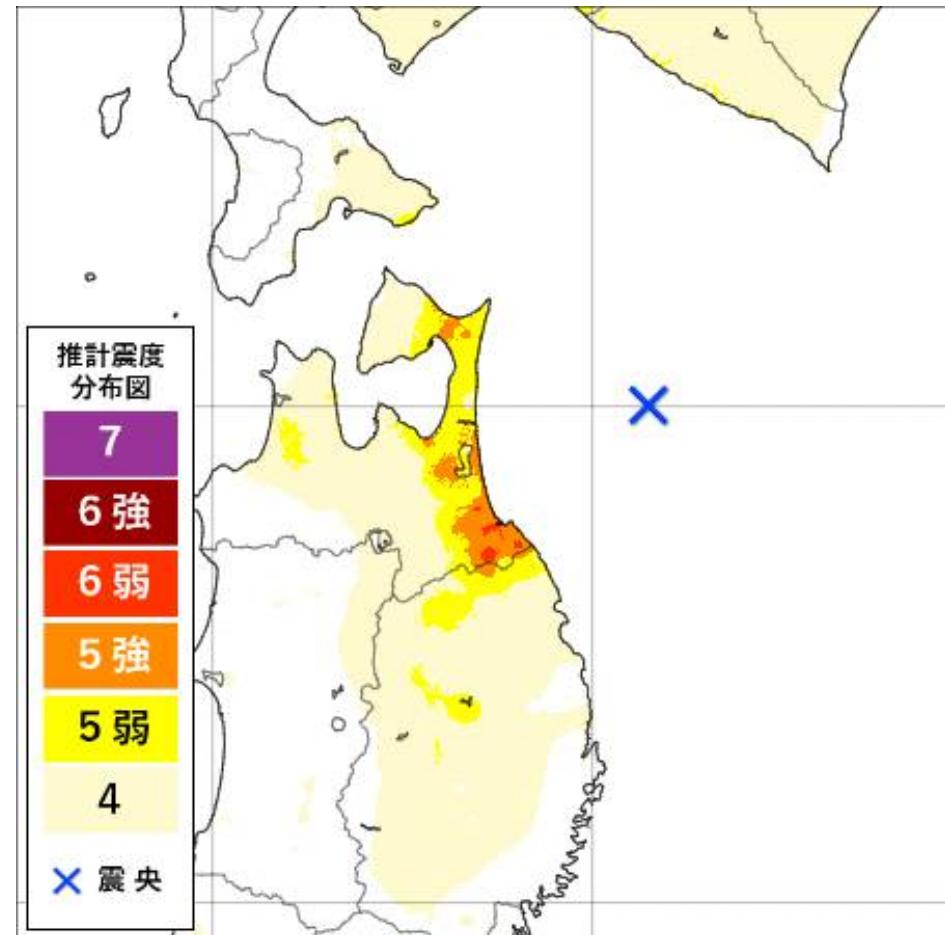
震度分布図・推計震度分布図

【各観測点の震度】



12月8日23時26分発表

推計震度分布図



※留意事項は以下リンクからご確認ください。

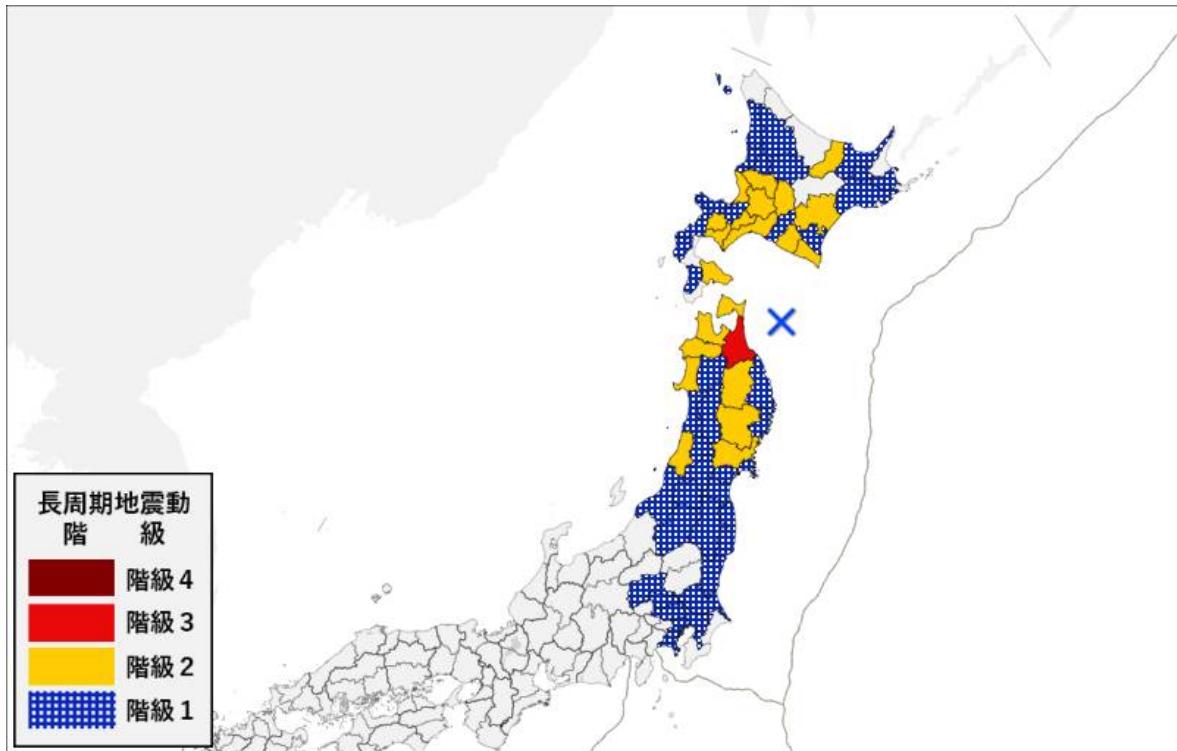
最新の情報は、以下のページでご確認ください。

地震情報:https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake_map推計震度分布図:https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=estimated_intensity_map

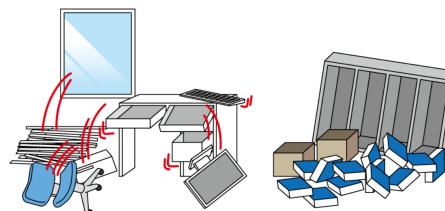
長周期地震動階級の観測状況

階級	地域名称
階級3	青森県三八上北

12月8日23時25分発表



階級4



立っていることができない

階級2



物につかりたいと感じる

階級3



立っていることが困難

階級1



ほとんどの人が揺れを感じる

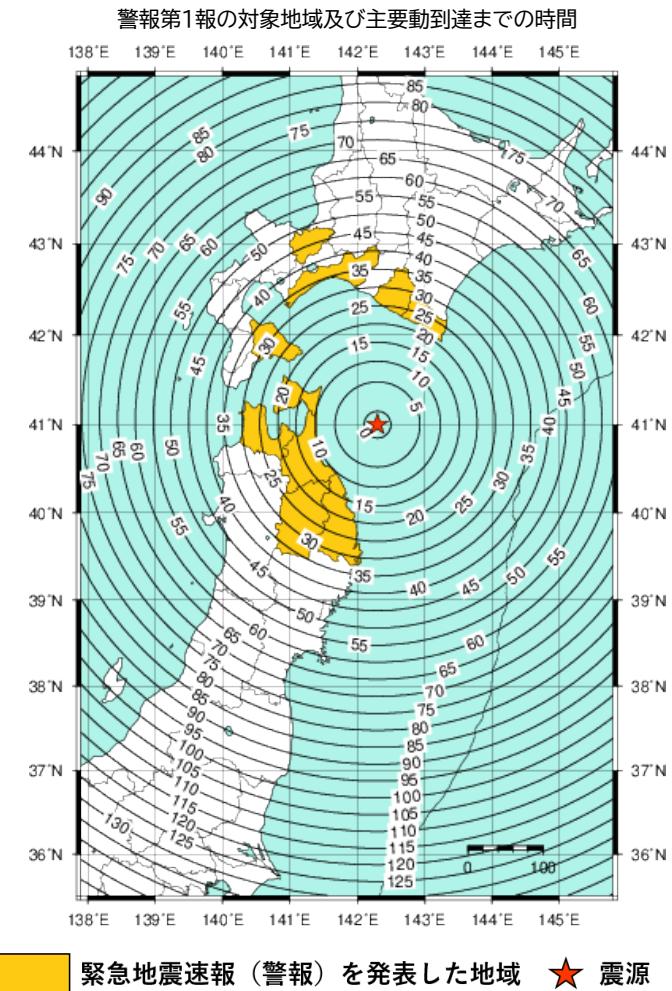
最新の情報は、以下のページでご確認ください。

長周期地震動に関する観測情報:<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=ltpgm>

緊急地震速報の発表状況

緊急地震速報の詳細

提供時刻		経過時間(秒)	震源要素					予測した震度と階級
地震波検知時刻	23時15分19.9秒		震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第2報	23時15分24.0秒	4.1	青森県東方沖	40.9	142.3	50km	6.4	※2
※2 震度5弱程度		青森県三八上北						
震度4程度		青森県下北、岩手県沿岸北部、岩手県内陸北部、青森県津軽北部、渡島地方東部、胆振地方中東部、石狩地方中部						
震度3から4程度		日高地方東部、日高地方中部						
第26報	23時16分01.0秒	41.1	青森県東方沖	41.0	142.2	60km	7.2	※15
第41報	23時17分51.6秒	151.7	青森県東方沖	41.0	142.2	60km	7.2	※27



発表状況の詳細は、以下のページでご確認ください。

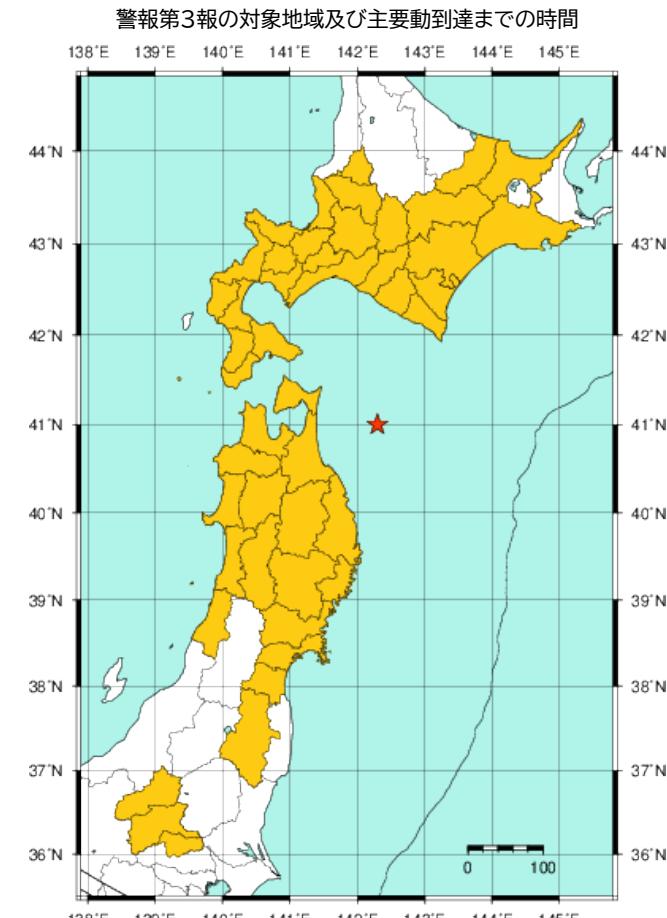
緊急地震速報(警報)の発表状況:https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/pub_hist/index.html

緊急地震速報の発表状況

緊急地震速報の詳細

提供時刻		経過時間(秒)	震源要素					予測した震度と階級
地震波検知時刻	23時15分19.9秒		震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第2報	23時15分24.0秒	4.1	青森県東方沖	40.9	142.3	50km	6.4	※2
第26報	23時16分01.0秒	41.1	青森県東方沖	41.0	142.2	60km	7.2	※15
第41報	23時17分51.6秒	151.7	青森県東方沖	41.0	142.2	60km	7.2	※27

※27 震度5強から6弱程度 青森県下北、青森県三八上北
震度5強程度 胆振地方中東部、石狩地方南部、岩手県内陸北部
震度5弱から5強程度 青森県津軽北部、渡島地方東部
震度5弱程度 岩手県沿岸北部、青森県津軽南部、日高地方東部、胆振地方西部、岩手県内陸南部、十勝地方南部、群馬県南部、群馬県北部、空知地方南部、宮城県北部、埼玉県北部
震度4から5弱程度 日高地方中部、石狩地方中部
震度4程度 秋田県内陸北部、渡島地方西部、岩手県沿岸南部、日高地方西部、檜山地方、十勝地方中部、渡島地方北部、秋田県沿岸北部、秋田県沿岸南部、秋田県内陸南部、十勝地方北部、石狩地方北部、後志地方北部、宮城県中部、宮城県南部、福島県中通り、上川地方南部、空知地方北部、空知地方中部、網走地方、北見地方
震度3から4程度 後志地方東部、後志地方西部、釧路地方中南部、山形県庄内



■ 緊急地震速報（警報）を発表した地域 ★ 震源

発表状況の詳細は、以下のページでご確認ください。

緊急地震速報(警報)の発表状況:https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/pub_hist/index.html

今回の地震活動

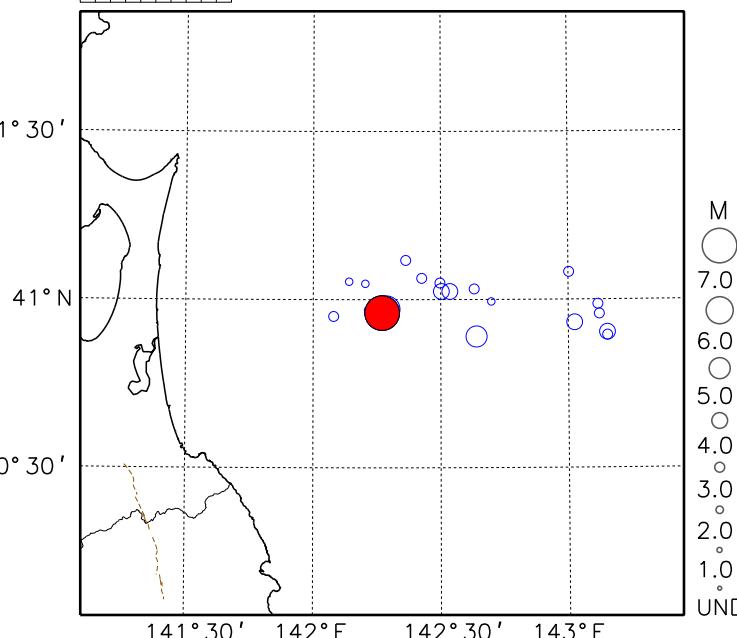
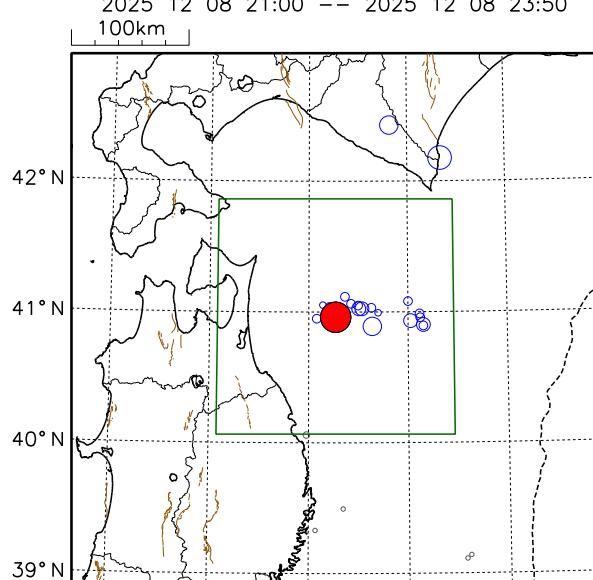
震央分布図（詳細図）

震央分布図（広域図）の四角形領域内の震央分布図

深さ0 -- 100km、 M 全て

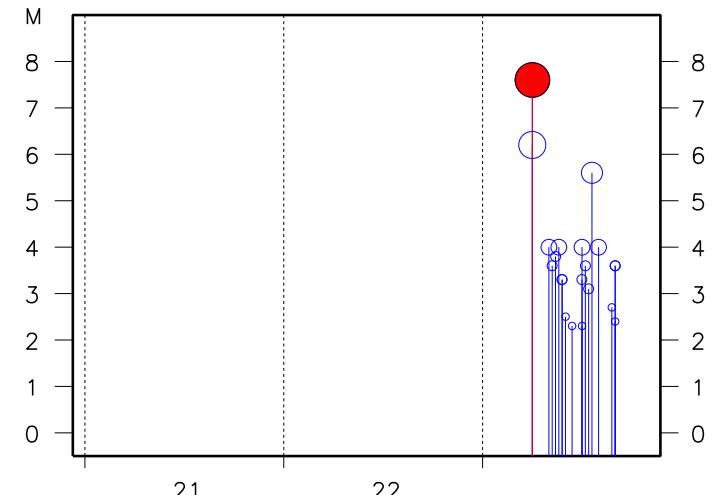
2025 12 08 21:00 -- 2025 12 08 23:50

50km



震央分布図（詳細図）の地震活動経過図

2025 12 08 21:00 -- 2025 12 08 23:50



(震源の色について)赤色：今回の地震、青色：今回の地震より後に発生した地震、灰色：今回の地震より前に発生した地震

- 震央分布図中の茶色の細線は、 地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。
- 震央分布図中の黒色の点線は、 海溝軸を示す。

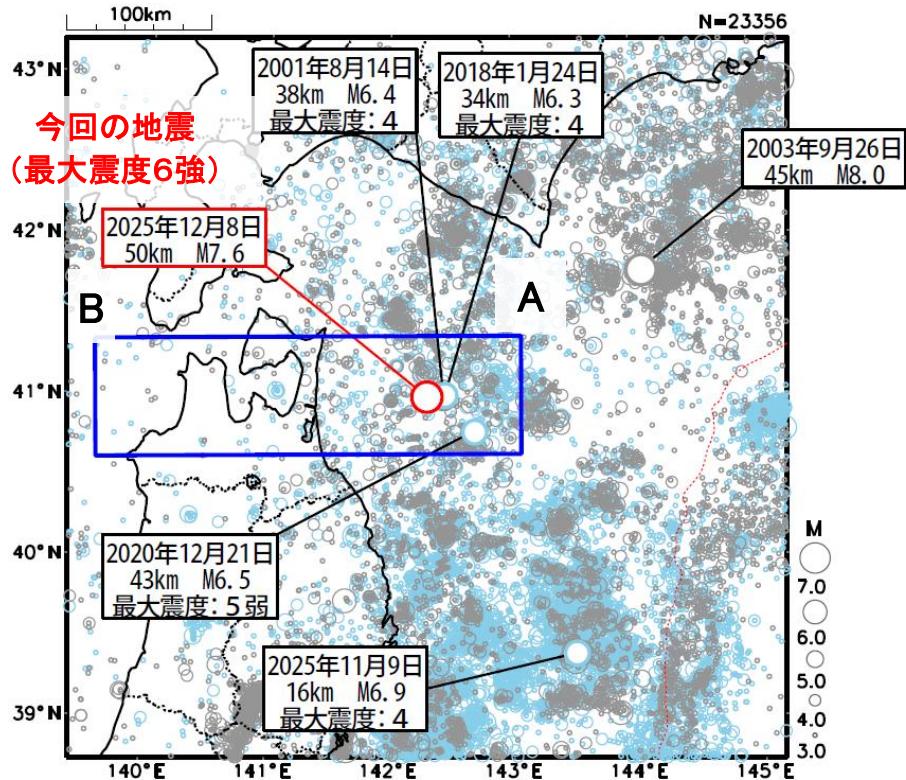
<資料の利用上の留意点>

- 表示している震源は、速報値を含みます。
- 速報値の震源には、発破等の地震以外のものや、誤差の大きなものが表示されることがあります。
- 個々の震源の位置や規模ではなく、震源の分布具合や活動の盛衰に着目して地震活動の把握をご利用ください。

令和7年12月8日 青森県東方沖の地震 (発生場所の詳細)

震央分布図

(1997年10月1日～2025年12月8日23時16分
、深さ0～140km、M3.0以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

1997年10月1日から2011年2月1日までを灰色

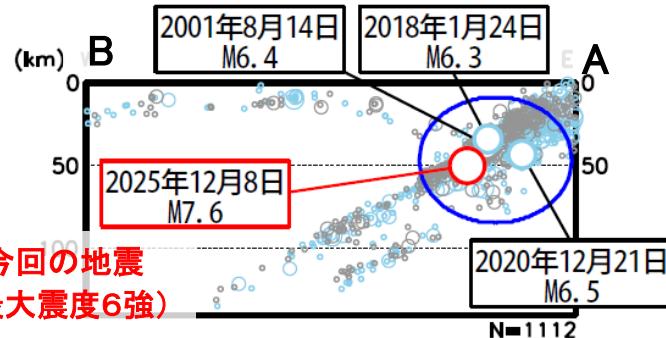
2011年3月1日から2025年12月8日23時14分までの震源を青色

2025年12月8日23時15分以降の震源を赤色

で表示

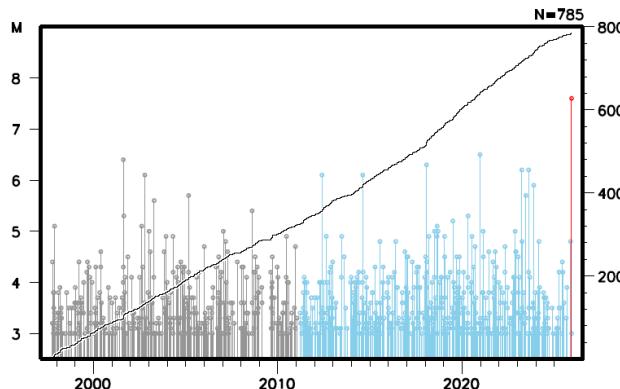
今回の地震を含む12月8日以降の地震は速報値

左図の四角形領域内のA-B断面図



縦軸は深さを表し、丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

上図の楕円領域内の地震活動経過 および回数積算図



横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード、右が地震の積算回数。折れ線は地震の回数を足し上げたものであり、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

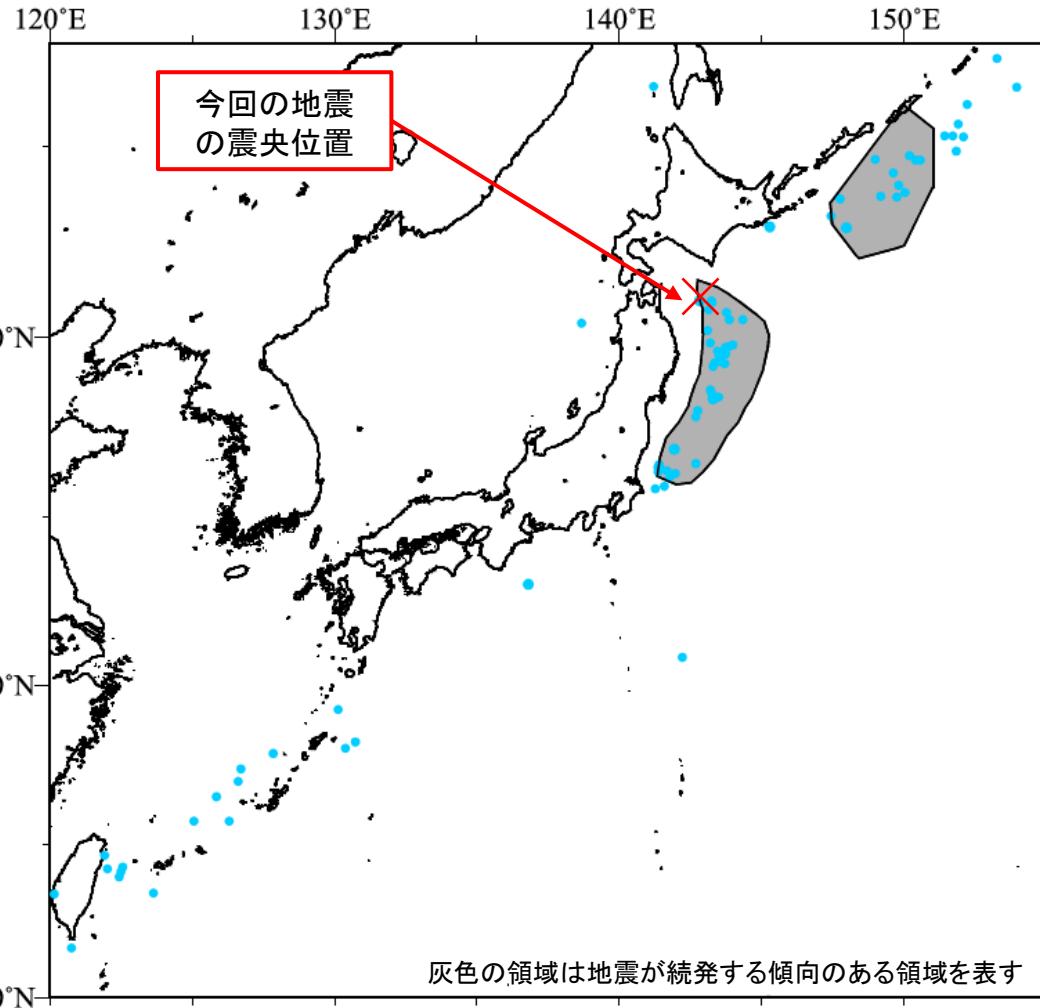
気象庁作成

震源周辺における規模の近い地震の続発事例について

(参考資料)

大きな地震発生後に規模の近い地震が続発した過去の事例 (海域)

1923年～2016年6月、海域で発生した深さ0～80km、マグニチュード6.0以上、
規模の差が0.5以内もしくは同規模以上の地震が発生した地震を●で表示



規模が近い地震が続発した過去の事例は、地震調査研究推進本部地震調査委員会
「大地震後の地震活動の見通しに関する情報のあり方」報告書による。

■日本全国での過去の事例

海域で発生した大きな地震の場合、過去には規模が近い地震が続発した事例があります(左図の●印の地震)。

特に、左図の灰色の領域(海域の続発領域)内で大きな地震が発生した場合は、それ以外の海域で発生した場合に比べて、規模の近い地震や、より規模の大きな地震が続発しやすい傾向があります。

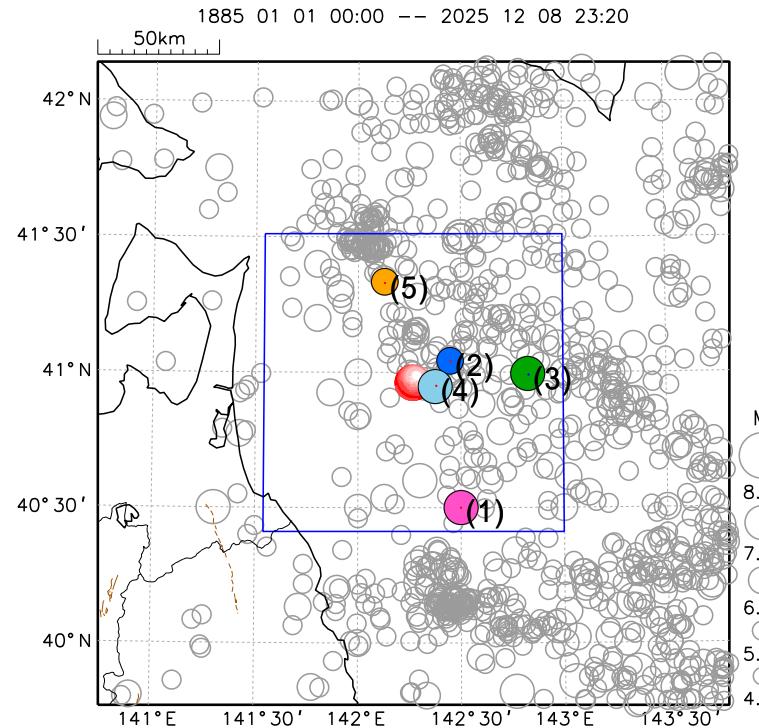
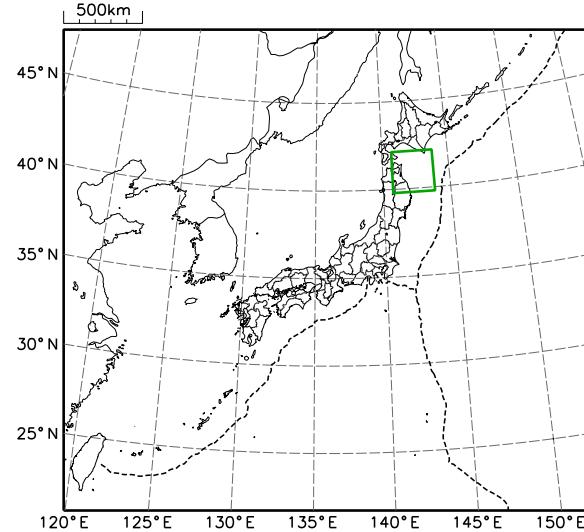
■今回の地震の周辺における過去の事例

今回の地震の周辺では、1943年に青森県東方沖で発生したM7.1の地震の2.2日後にM6.6の地震が発生した事例があります。

今回の地震周辺の過去の主な地震活動

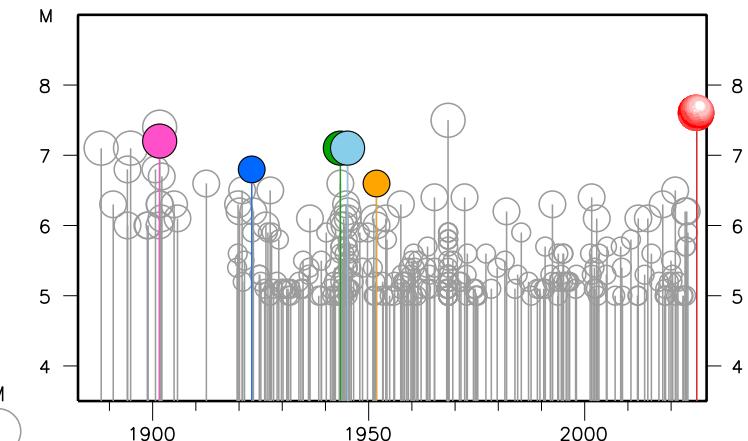
震央分布図

M 5.0 , 深さ : 0 ~ 150km
今回の地震を赤く表示



- 震央分布図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。
- 震央分布図中の黒色の大破線は、海溝軸を示す。
- 1885年から1918年の地震の震源要素は、宇津 (1982, 1985) 及び茅野・宇津 (2001) による。
- <地震の名称について>
 - 気象庁が定めた地震の名称を「」で示す。
 - 上記以外で、被害を伴い、広く社会的に地震の名称として知られているものについて、名称（「」を付加しない）を併記している。
名称は、「日本の地震活動（第2版）」（地震調査研究推進本部）による。
 - 地震の名称の後ろの[]は、この規模の順に近接して発生した主な地震が他にあることを示す。
名称は、最大規模の地震にのみ付加しており、[]内に記載した他の地震が異なる番号で記載される場合がある。
- <資料の利用上の注意点>
 - 今回の地震は、速報値を表示しており、精査後に修正する場合がある。
 - 過去の地震活動は、M5.0以上の地震、今回の地震は、M4.0以上の地震を表示している。
 - 過去の地震活動は、地域、時期に依らず、全てM5.0以上の地震を表示している。地域や時期により検知能力（）が異なる場合がある。
検知能力：特定の地域、時期において、あるM（規模）以上の地震は、概ね全て検知できていると考えられるとする。
この場合、そのMが小さいほど検知能力が高いと言う。
一般的に、同時期であれば、海域より陸域の方が検知能力は高く、同一地域であれば、時期が新しいほど検知能力は高い。

震央分布図の青色矩形内のM-T図

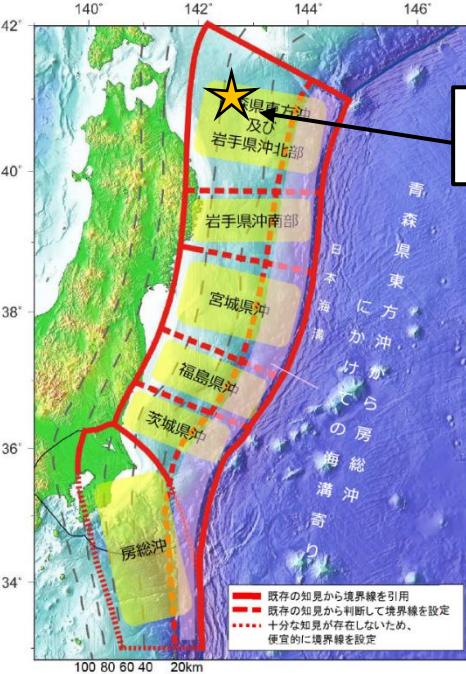


過去の主な地震

主な地震のシンボルの色と番号の対応
桃：(1), 青：(2), 緑：(3), 水：(4), 黄：(5)

- (1) 1901年8月9日 M:7.2 青森県東方沖
- (2) 1922年12月9日 M:6.8 青森県東方沖
- (3) 1943年6月13日 M:7.1 青森県東方沖
- (4) 1945年2月10日 M:7.1 青森県東方沖
- (5) 1951年10月18日 M:6.6 青森県東方沖

●想定される地震の震源域^(注1)



周辺で想定されている海溝型地震
 ○今回の地震の震源周辺では、日本海溝沿いで発生する大規模地震が想定されています。

海域で発生した規模の大きな地震後に見られた地震活動の例
 ○過去には、2008年の茨城県沖の地震のように、大きな地震の発生後、より大きな地震が発生し、当初の活動域が広がった例もあります。しかし、2004年の釧路沖の地震のように、より大きな地震は発生せず、地震活動域が広がらなかった例もあります。

●海溝型地震の長期評価の概要(日本海溝沿い)^(注1)

評価対象地震	発生領域	想定される規模	ランク ^(注2)	平均発生間隔
超巨大地震(東北地方太平洋沖型)	岩手県沖南部～茨城県沖	M9.0程度	Iランク	550～600年程度
プレート間巨大地震	青森県東方沖及び岩手県沖北部	M7.9程度	IIIランク	97.0年
	宮城県沖	M7.9程度	IIランク	109.0年
ひとまわり小さいプレート間地震	青森県東方沖及び岩手県沖北部	M7.0～7.5程度	IIIランク	8.8年
	岩手県沖南部	M7.0～7.5程度	IIIランク	88.2年
	宮城県沖	M7.0～7.5程度	IIIランク	12.6～14.7年
	宮城県沖の陸寄りの地震(宮城県沖地震)	M7.4前後	IIIランク	38.0年
	福島県沖	M7.0～7.5程度	IIIランク	44.1年
	茨城県沖	M7.0～7.5程度	IIIランク	17.6年
海溝寄りのプレート間地震(津波地震等)	青森県東方沖から房総沖にかけての海溝寄り	Mt8.6～9.0 ^(注3)	IIIランク	102.8年
沈み込んだプレート内の地震	青森県東方沖及び岩手県沖北部～茨城県沖	M7.0～7.5程度	IIIランク	22.0～29.4年
海溝軸外側の地震	日本海溝の海溝軸外側	M8.2前後	IIランク	411.2年

(注1) 2019年2月26日公表の「日本海溝沿いの地震活動の長期評価」より引用。

(注2) 海溝型地震における今後30年以内の地震発生確率が26%以上を「IIIランク」、3%～26%未満を「IIランク」、3%未満を「Iランク」、不明(すぐに地震が起きることを否定できない)を「Xランク」と表記しています。ランクに「*」を付記している場合は、地震後経過率が0.7以上を表しています。

(注3) Mtは津波の高さから求める地震のマグニチュードです。

※本資料は以下を基に作成しました。

「活断層及び海溝型地震の長期評価結果一覧」(地震調査研究推進本部) <https://www.jishin.go.jp/main/choukiyoka/ichiran.pdf>

「日本海溝沿いの地震活動の長期評価」(地震調査研究推進本部) https://www.jishin.go.jp/main/chousa/kaikou_pdf/japan_trench.pdf

発表した情報などについて

- 津波警報等の発表状況
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=tsunami>
- 津波の観測状況
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#elem=info&contents=tsunami>
- 潮位観測情報
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=tidelevel>
- 地震情報
https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake_map
- 推計震度分布図
https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=estimated_intensity_map
- 長周期地震動に関する観測情報
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=ltpgm>
- 緊急地震速報の発表状況
https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/pub_hist/index.html
- 発震機構解
<https://www.data.jma.go.jp/eew/data/mech/top.html>
- 震央分布
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=hypo>
- 地震から身を守るために
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jishin/jishin_bosai/index.html
- 津波から身を守るために
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jishin/tsunami_bosai/index.html
- 気象庁防災情報X(旧Twitter)
https://x.com/JMA_bousai



北海道・三陸沖後発地震注意情報の概要

昨日（8日）23時15分頃に青森県東方沖で地震発生

モーメントマグニチュード※：7.4

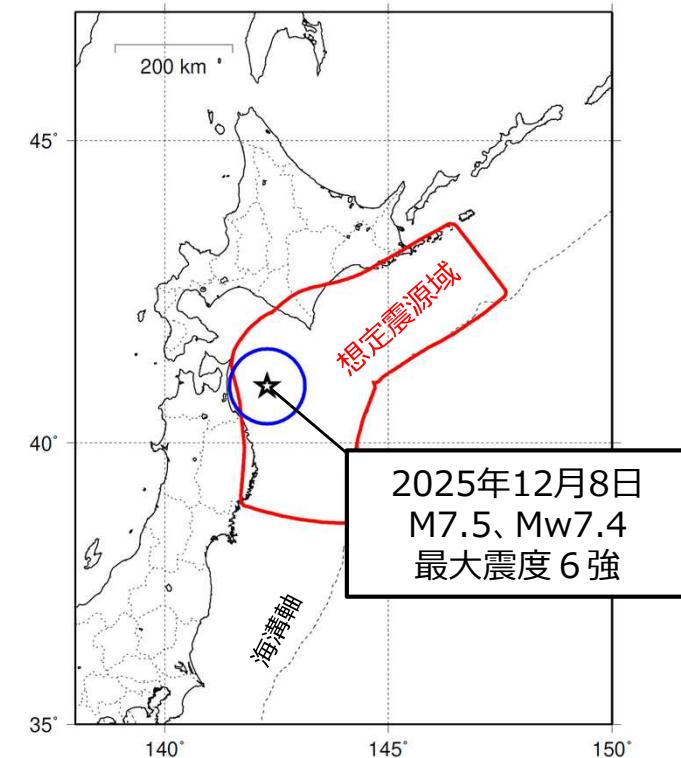
今回の地震の発生により、北海道の根室沖から東北地方の三陸沖にかけての巨大地震の想定震源域では、新たな大規模地震の発生可能性が平常時と比べて相対的に高まっていると考えられます。

今後、もし大規模地震が発生すると、巨大な津波が到達したり、強い揺れとなる可能性があります。

なお、新たな大規模地震が発生する可能性は平常時と比べると高まっていますが、過去の世界的な事例を踏まえるとその確率は百回に1回程度と低く、特定の期間中に大規模地震が必ず発生するということをお知らせするものではありません。

※モーメントマグニチュード（Mw）は、震源断層のずれの規模を精査して得られるもので、地震発生直後に地震波の最大振幅から計算し津波警報等や地震情報の発表に用いるマグニチュードとは異なります。北海道・三陸沖後発地震注意情報は、Mw 7.0以上の地震が想定震源域に影響を与える場所で発生した場合に発表されます。

今回の地震と想定震源域の位置関係



- 赤色領域は、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域。
- 青色領域は、今回の地震が影響を与える領域。今回の地震の震央を中心として、モーメントマグニチュード（Mw）から経験式（宇津の式： $\log_{10}L=0.5Mw-1.85$ ）を使って求めた断層長L(km)を半径とする円を示す。

北海道・三陸沖後発地震注意情報 の発表に伴いとるべき防災対応



内閣府（防災担当）
報道発表資料

北海道・三陸沖後発地震注意情報発表に伴う大規模地震発生可能性

- ・日本海溝・千島海溝沿いにおける海溝型大規模地震発生可能性が、平常時と比べて相対的に高まっていると考えられることから、北海道・三陸沖後発地震注意情報を発表しています。
- ・実際に大規模地震が発生するかどうかは不確実であることを十分にご理解いただいた上で、「自らの命は自らが守る」という原則に基づき、防災行動をとっていただきますよう、お願いします。

今後1週間の大規模地震発生可能性

平常時 (今後30年80%程度※を1週間に換算した確率)	約0.1% (千回に1回程度)
注意情報発表時 (世界の地震発生の統計に基づく確率)	1,477事例中17事例 約1% (百回に1回程度)

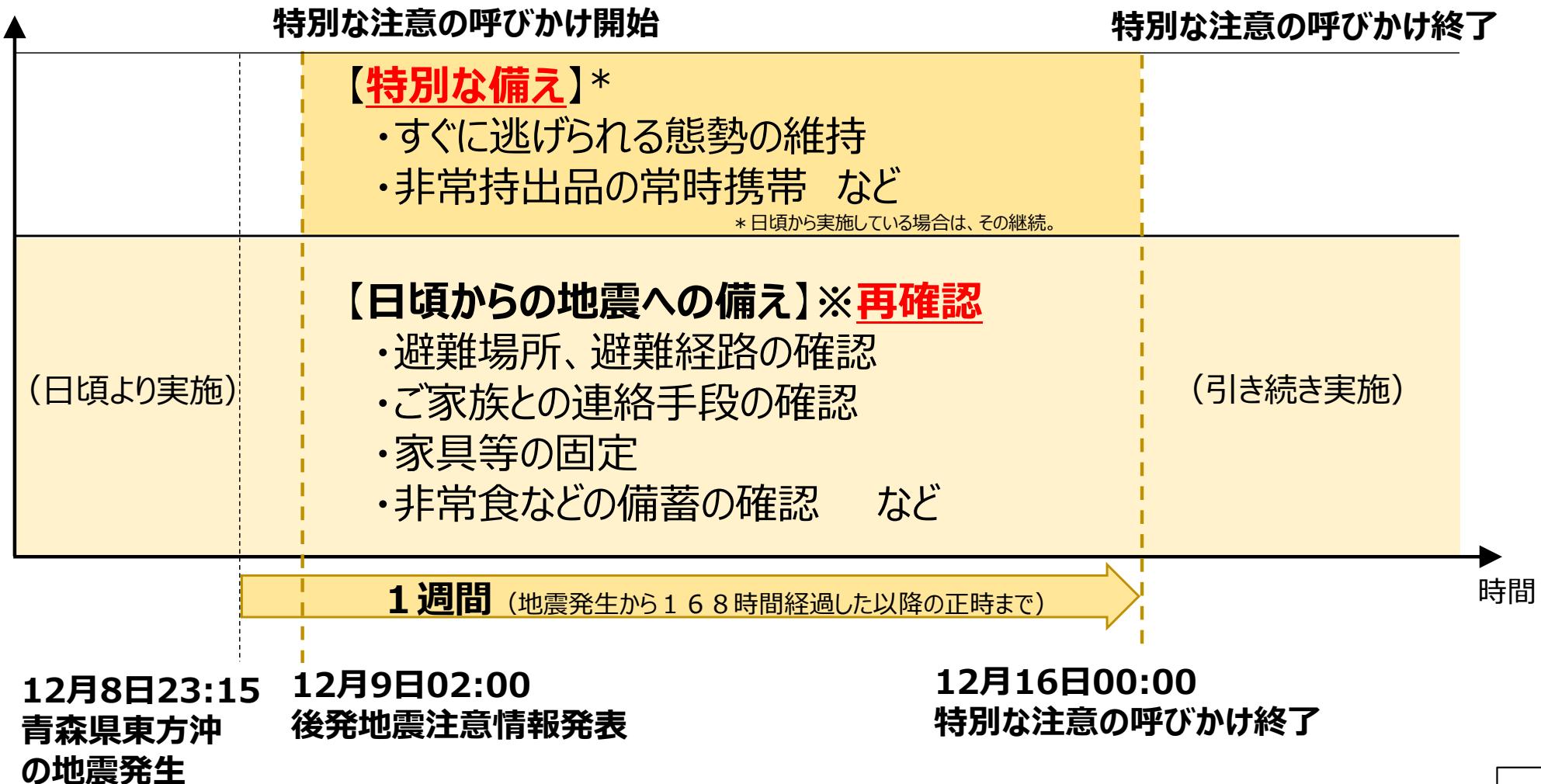
※地震調査研究推進本部による、日本海溝・千島海溝沿いにおけるM8クラスの地震と評価された中で最大の発生確率である根室沖の地震において、今後30年80%程度であることによる。なお、千島海溝沿いのM9クラスの地震については今後30年間7~40%と評価されている。

後発地震注意情報発表に伴う特別な注意

＜北海道・三陸沖後発地震注意情報の発表に伴い防災対応をとるべき地域＞

- ・**「特別な備え」及び「日頃からの地震への備えの再確認」を実施し、
その上で社会経済活動を継続してください。**

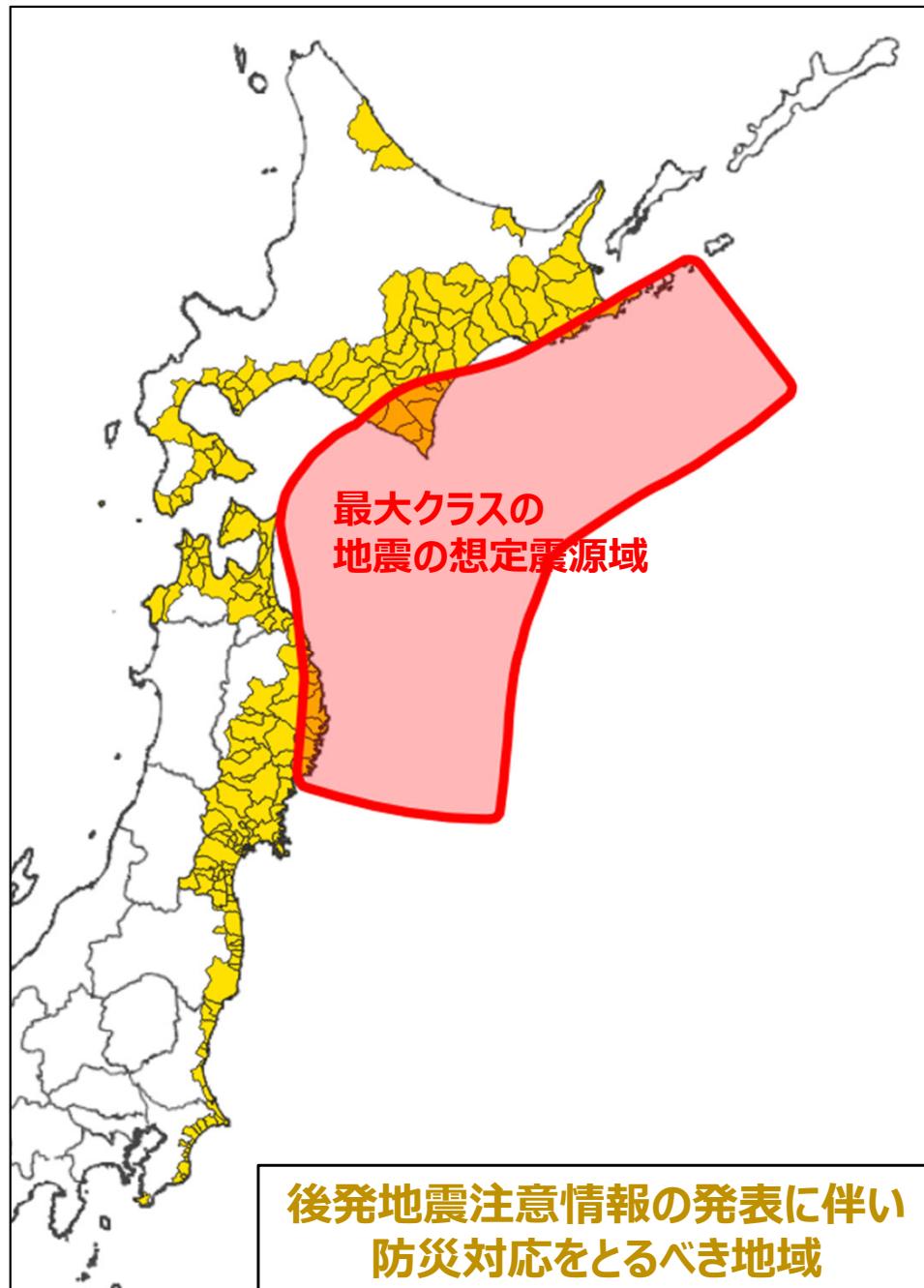
防災対応



後発地震注意情報の発表により防災対応をとるべき地域

- 既に大きな地震が発生したところですが、続いて大規模な地震が発生する可能性が平時よりも高まっています。
- 防災対応をとるべき地域にお住まいの方は、**日頃からの地震への備えの再確認等**をしてください。特に沿岸地域では、揺れを感じたり津波警報等が発表されたら、直ちに避難することが重要です。

※ 防災対応をとるべき地域は、「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域」に指定されている地域とは一部異なります。



防災対応（住民）

- ・次の地震により揺れを感じたり津波警報等が発表されたら、直ちに避難することが重要です。
- ・地震への備えとして、以下の事項を実施してください。

日頃からの地震への備えの再確認

- 安全な避難場所・避難経路の確認、ご家族との連絡手段の確認、家具の固定、非常食などの備蓄の確認 など



日頃からの地震への備え
の再確認

後発地震注意情報の発表に伴う 特別な備え

- 昼夜問わず津波警報等が発表されても速やかに避難し命を守ることができるよう、すぐに逃げられる態勢の維持や非常持出品の常時携帯 など



すぐに逃げられる
態勢の維持



非常持出品の常時携帯

を実施した上で、**社会経済活動を継続**してください。

防災対応（住民）～日頃からの地震の備え～

- 情報が発表された際に、慌てず防災行動をとるためにには、日頃からの地震への備えが大切です。下記のような備えは日頃から行い、情報が発表された際に再確認することが重要です。
- このような備えをすることで、強い揺れや津波等から命を守ることに繋がる他、地震発生後の避難生活の備えとなります。

迅速な避難体制・準備

- ✓ 地域のハザードマップでどのような危険があるかを確認する
- ✓ 安全な避難場所・避難経路等を確認する
- ✓ 家族との連絡手段を決めておく
- ✓ 非常持出品を準備しておく
 - ・食料、水、常備薬
 - ・懐中電灯、携帯ラジオ
 - ・身分証明書、貴重品 等



出火や延焼の防止対策

- ✓ 火災警報器の電池切れがないことを確認する
- ✓ 漏電遮断機や感震ブレーカー等を設置する



室内の対策

- ✓ 窓ガラスの飛散防止対策をする
- ✓ タンス類・本棚の転倒防止対策をする
- ✓ ベッド頭上に物を置かない

地震発生後の避難生活の備え

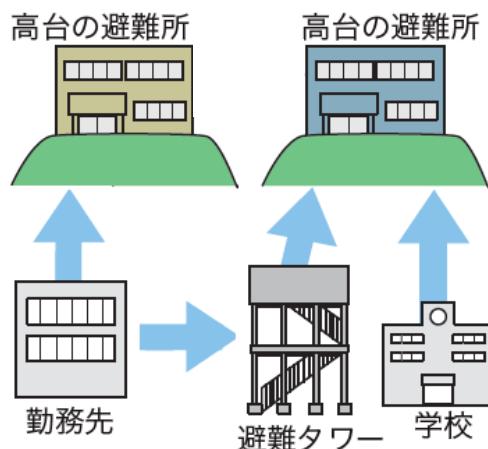
- ✓ 水や食料の備蓄を多めに確保する
- ✓ 簡易トイレを用意する
- ✓ 携帯ラジオや携帯電話の予備バッテリー等を準備する



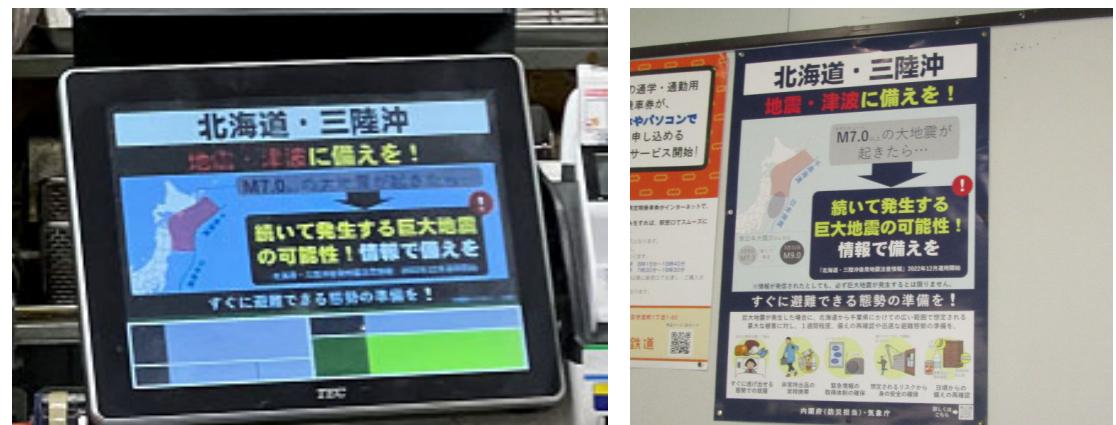
防災対応（事業者等）

- 避難場所、避難経路及び避難誘導手順の再確認の徹底や、
- 従業員や施設利用者への情報の正確かつ迅速な伝達など、

**揺れを感じたり、津波警報等が発表されたりした場合に、
従業員や施設利用者が直ちに避難できる態勢をとった上で、社会経済活動を継続
してください。**



避難経路、避難誘導手順等の再確認



従業員や施設利用者への情報伝達

その他の注意事項

○ 偽・誤情報について

無用の混乱を避けるために正しい情報を見極め、偽・誤情報の拡散などは絶対に行わないでください。（例えば、●月●日に巨大地震が発生するといった、具体的な日時等を指定して地震発生を予知する情報を政府が発表することはありません。）

○ 過度な買いだめ・買い急ぎについて

経済的・社会的混乱を最小限に抑えるため、食料品や生活必需品の必要以上の買いだめ、買い急ぎはお控えください。

より詳細な対応について

- とるべき対応は、お住まいの地域や既に発生した地震による対応の有無等によって異なります。
- 各地方公共団体からの呼びかけに応じて、防災対応をとってください。
- 引き続き、今後の津波警報や地震情報等に注意しつつ、適切な防災対応をとってください。

各種情報の入手先について

るべき防災対応の詳細は
内閣府HPをご覧ください

北海道・三陸沖後発地震注意情報の解説

検索



https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/hokkaido/index.html



The screenshot shows a tweet from the Cabinet Office Disaster Prevention official Twitter account (@CAO_BOUSAI). The tweet features a graphic with the text "備えるチカラ" and "#まいにちぼうさい". It includes the Cabinet Office Disaster Prevention logo and a "Follow" button. The bio of the account states: "内閣府防災担当の公式アカウントです。災害関連情報の発信をはじめ、防災に役立つ情報を提供しています。当アカウントへのコメントに対しては原則として返信いたしません。緊急通報などは消防119、警察110に連絡するようお願いします。運営方針bousai.go.jp/twitterpolicy...." The account has 41 followers and 53.1万 follows.

内閣府防災X公式アカウントでも
情報を発信しています。
https://x.com/CAO_BOUSAI



内閣府（防災担当）

防災対応をとるべき地域

北海道 (63市町村)	足寄町、厚岸町、厚真町、網走市、池田町、浦河町、浦幌町、枝幸町、えりも町、雄武町、長万部町、音更町、帶広市、上士幌町、木古内町、釧路市、釧路町、様似町、更別村、鹿追町、鹿部町、標茶町、標津町、士幌町、清水町、白老町、白糠町、知内町、新得町、新ひだか町、壮瞥町、大樹町、伊達市、鶴居村、弟子屈町、洞爺湖町、苫小牧市、豊浦町、豊頃町、中札内村、中標津町、七飯町、新冠町、根室市、登別市、函館市、浜中町、日高町、平取町、広尾町、福島町、別海町、北斗市、本別町、幕別町、松前町、むかわ町、室蘭市、芽室町、森町、八雲町、羅臼町、陸別町
青森県 (28市町村)	青森市、鰺ヶ沢町、今別町、おいらせ町、大間町、風間浦村、五所川原市、五戸町、佐井村、七戸町、外ヶ浜町、つがる市、東北町、十和田市、中泊町、南部町、野辺地町、階上町、八戸市、東通村、平内町、深浦町、三沢市、むつ市、横浜町、蓬田村、六戸町、六ヶ所村
岩手県 (23市町村)	一関市、岩泉町、奥州市、大槌町、大船渡市、金ヶ崎町、釜石市、北上市、久慈市、紫波町、住田町、田野畠村、遠野市、野田村、花巻市、平泉町、洋野町、普代村、宮古市、盛岡市、矢巾町、山田町、陸前高田市
宮城県 (全域35市町村)	石巻市、岩沼市、大河原町、大崎市、大郷町、大衡村、女川町、角田市、加美町、川崎町、栗原市、気仙沼市、蔵王町、塩竈市、色麻町、七ヶ宿町、七ヶ浜町、柴田町、白石市、仙台市、大和町、多賀城市、富谷市、登米市、名取市、東松島市、松島町、丸森町、美里町、南三陸町、村田町、山元町、利府町、涌谷町、亘理町
福島県 (10市町村)	いわき市、大熊町、新地町、相馬市、富岡町、浪江町、楢葉町、広野町、双葉町、南相馬市
茨城県 (9市町村)	大洗町、鹿嶋市、神栖市、北茨城市、高萩市、東海村、日立市、ひたちなか市、鉾田市
千葉県 (14市町村)	旭市、いすみ市、一宮町、大網白里市、御宿町、勝浦市、九十九里町、山武市、白子町、匝瑳市、館山市、銚子市、長生村、横芝光町

(参考) 北海道・三陸沖後発地震注意情報について

<北海道・三陸沖後発地震注意情報とは>

- 日本海溝・千島海溝沿いの想定震源域で一定規模以上の地震が発生した場合等に、続けて大規模地震が発生する可能性が平常時と比べて相対的に高まった場合に発表される情報
- 運用開始：令和4年12月
- これまでの発表履歴：なし

